

優秀賞

すばこつてなんだろう

新居浜市立船木小学校

1年 峰平 陽向

このほんのだいめいの「すばこ」とは、ひとつがつくったとりのいえのことです。ぼくは、すばこがどういうものかしらなかつたので、きについているちいさないえがきになって、すばこをよんでみました。

すばこは、もともととりをつかまえるためのわなでした。とりのいえとしてつかわれるようになったのは、いまから百ねんほどまえでドイツのベルレプシユだんしゃくがかんがえたことです。だんしゃくは、とりがだいすきだったので、森にたくさん鳥をよぶためにすうせんこのすばこをかけました。するとだんしゃくのもりには、とりがたくさんあつまってきて、ハマキムシのようちゆうからもりをまもってくれました。このはなしがせかいじゆうにひろまって、いろいろなすばこがつくられました。

ぼくのいえのはたけには、スズメやキジ、カラス、セキレイなどいろいろなとりがやってきます。ぼくはとりがだいすきなので、キツツキやハチドリ、オウム、インコなどもつとたくさんのしゅるいのとりにきてほしいので、すばこをつくってみようとおもいます。三かいだてで

しかくいかたちで、きのいろのすばこです。なかには、とりがとまるぼうやとりのベッドをつくりたいです。ぼくのいえのはたけもだんしゃくのもりのように、とりがたくさんあつまるばしよになつたらいいなとおもいます。

いま、とりたちがすむ、もりややまのきがへってきています。すばこをつくるだけではなく、きをうえたり、しぜんをだいにしたりぼくにできることをして、みどりいっぱいのもりややまにあつまってくるたくさんのとりたちに、えさをあげたり、おせわをしたり、かんさつをしたりして、とりたちとなかよしになって、てやかたにのつてくれるくらいなついてほしいです。そして、いつしよにたくさんあそびたいです。

受賞者の皆さま、
おめでとうございます!

ソラトくん



SOLATOは、
子どもたちの明るい未来を応援しています。



この星と人のチカラに。

SOLATO

太陽石油

検索

